



防災安全の推進①「地震編」

酷暑の候、保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろより本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年の夏は、各地で局地的な豪雨に見まわれ、凄惨な被害状況が新聞・テレビ等でも報道されています。また、これからは台風の襲来も予想され、ますます緊急事態への備えが必要になります。

そこで、子供たちの安全確保のために、学校における安全施策・対応を再度確認していただくために「Safety」を発行することにしました。ご一読いただき、万が一の緊急事態が発生しても、冷静に対応できるようご確認していただきたいと思ひます。

学校で言う「安全」は、4つの「安全」を指しています。

- 1 生活安全→生活の中で起こりうるケガ等に対する対策
- 2 交通安全→交通事故に対する対策
- 3 防災安全→天災（地震、雷、火事、台風・洪水）に対する対策
- 4 防犯安全→犯罪に対する対策

落ち着いた行動で確保できる「生活安全」。自分たちの行動制御は当然のこととして自動車・自転車等の動きにも注意が必要な「交通安全」。未然に防げない天災に対する「防災安全」。そして、非常に悲しいことですが、予測できない他者から身を守らなければならない「防犯安全」とすべてが、学校教育以前の問題です。重篤な状況になると、子供たちのみならず大人でさえ「PTSD（心的外傷後ストレス障害）」を引き起こします。身体的な安全だけでなく、精神的な安心も考える必要があります。

今回は、「地震」特に「登下校時の対応」をテーマに書きました。市名坂小学校は「大地震」「台風・洪水」被害の発生時には、避難収容施設（洪水の場合は、一次避難所の機能のみで、収容施設は七北田中央市民センター等）になっています。PTAからも各種おたよりが発行されています。併せて、ご覧ください。

【教育目標】 未来を生きぬく、心豊かでたくましい子供の育成
思いやりのある子 明るく元気な子 すすんで学ぶ子

確認！！危機レベルは？

予想される危機の状態を危険の度合いでレベル1・レベル2・レベル3の状態に大別し、それに応じた危機回避行動を行います。地震を想定した場合は、レベル3です。最低でも「学校引渡し」になります。家屋の崩壊等を伴うような大地震の場合は、学校が「収容避難所」になります。

学校と家庭と地域でつくる危機管理

レベル1

- ◎ 本校児童に対する危険がほとんどないが帰宅時の安全に配慮が必要であると考えられる場合。
- ◎ 事件が起きたが、対象が児童でない場合、発生場所が遠い場合。

- ◇ 学年毎の集団下校～A：職員による定点指導～
- ◇ 学年毎の集団下校～B：方面毎に職員引率～
- 紙面で情報を保護者に提供し注意を喚起

(◇：児童に関する学校の対応 ●：学校から保護者、地域への情報発信)

レベル2

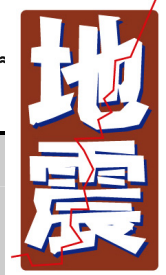
- ◎ 近隣学区に事件が発生し、対象児童が児童である場合。
- ◎ 本校児童に対する危険は少ないが、帰宅する道での安全確保が必要であると考えられる場合。

- ◇ 全校児童の地区ごとの集団一斉下校～全職員で対応～
- 保護者への緊急連絡～帰宅後の安全確保のため～
- 一斉メール（緊急連絡網）等や紙面で保護者に事態について説明
- 地域防犯・防災関係者等への協力依頼

レベル3

- ◎ 本校児童に対する危険が十分に予想され、身体的な安全確保だけでなく、精神的な安全（安心感）の確保も必要な場合。
- ◎ 地震発生などの災害により、上記の事態が発生した場合。

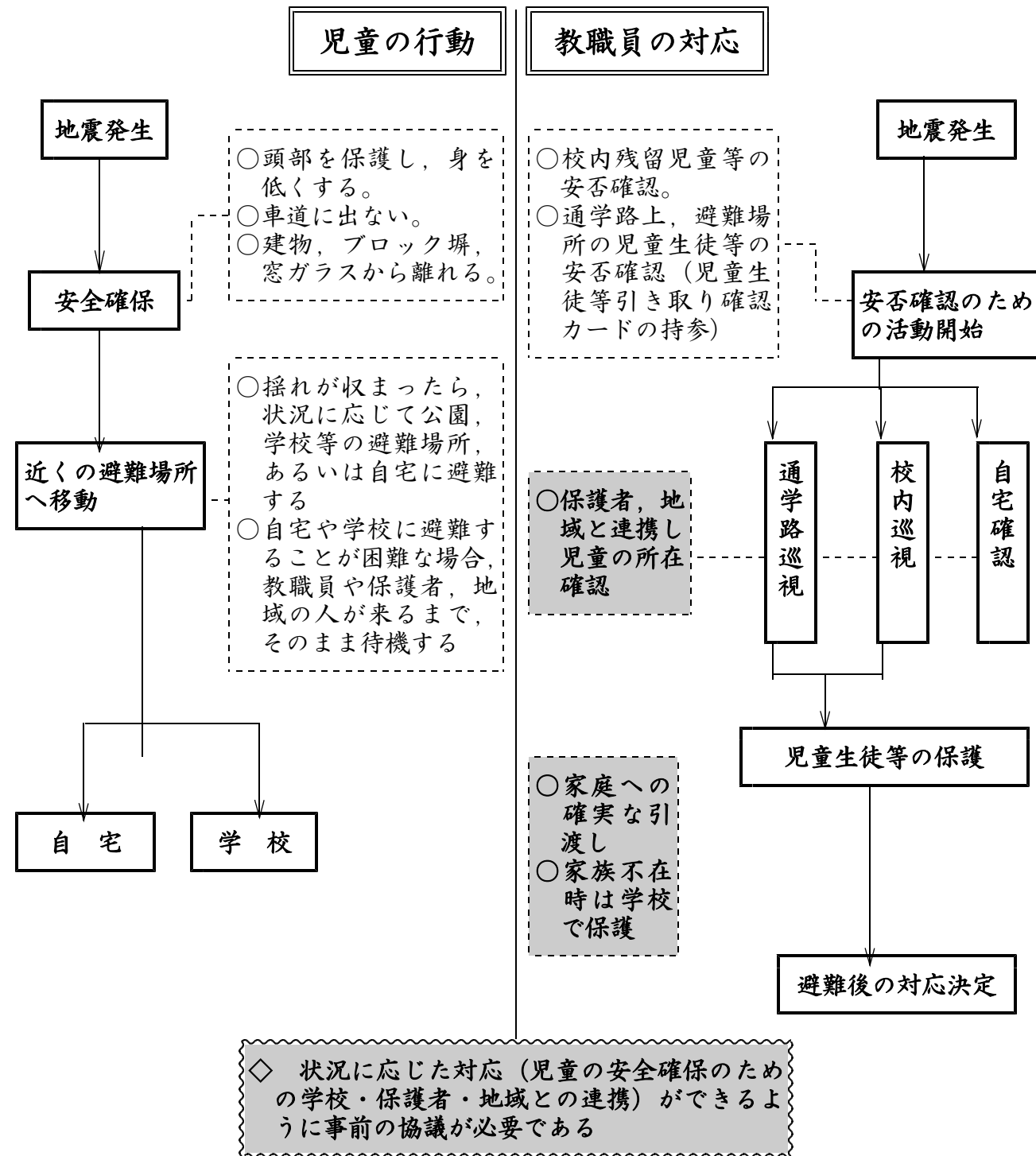
- ◇ 学校引き渡し
- 保護者へ緊急連絡～地域内安全確保のため地域へ連絡～
- 一斉メール（緊急連絡網）や紙面で保護者に事態について説明
- 地域防犯・防災関係者等への協力依頼



もし、登下校時に地震が発生したら

学校では、登下校時に地震が発生した場合の対応を以下のように考えています。ご家庭でも、確認をお願いいたします。

登下校時の災害対応マニュアル



地震避難時の合言葉「お・か・し・も」



大地震発生時の収容避難所の連絡先

連絡先	管理運営	泉区役所災害対策本部（泉区区民生活課）
	電話番号	372-3111 内線 6141~6143
	庁内電話	705-6141~6143
	メールアドレス	izu016010@city.sendai.jp
先	収容避難所	市名坂小学校
	電話番号	773-8901
	Fax 番号	773-8903
	メールアドレス	ichishou@sendai-c.ed.jp